

ISDA® JAPAN MONTHLY UPDATE

2007年6月

コミッティ活動

Equity Derivatives: 担当難波(knamba@isda.org)

Dividend Swap ワーキンググループの第一回電話会議が7月12日に開催される予定。

Operations: 担当難波(knamba@isda.org)

本邦における“Trade Date methodology”の導入状況に関するアンケートを実施した結果、複数のメンバーが、例えばスポット10年の取引の場合にたった2日のためにbreakをつけることに対する抵抗感は大きい、と感じており、これを理由に新慣行の導入を見合わせているケースが多いことがわかった。これを受け、Operations Interest Rates Working Groupにおいて当該新慣行の一部修正が検討されている。具体的には、終了日の前7日以内にCash Settlement Payment Dateが来る場合には、early termination optionを適用しないこととすることが提案されている。修正案に対する意見提出の締め切りは7月12日。

Regulatory & English Speaking Committee: 担当森田(tmorita@isda.org)

6月19日と22日、それぞれEnglish Speaking CommitteeとRegulatory Committeeのミーティングが開催された。ミーティングでは、各参加者向けに、2006年6月、金融商品取引法が成立した後に結成された金融商品取引法ワーキンググループの活動報告と、当該法律のOTCデリバティブ市場に対する影響や政令・内閣府令案に対するISDAのコメントについて一適格機関投資家、専門的知識および経験を有すると認められる者等の定義、広告や契約締結前・締結時・締結後交付書面、デリバティブ取引に係る行為規制等—リンクレーターの和仁弁護士と田場弁護士から説明がなされた。

コミッティ並びに作業部会会合の予定

Japan Dividend Swaps Working Group

(英語による電話会議)

7月12日

Weather, Commodities and Developing Products Committee

(日本語による会合)

日時未定